

2017年9月1日

各 位

株式会社ニイタカ

ウイルス対応型アルコール系除菌剤「ノロスター」を新発売 CDC(アメリカ疾病予防管理センター)ガイドラインに準拠¹⁾

株式会社ニイタカ(本社:大阪/代表取締役社長:奥山吉昭)は、複数のノンエンベロープウイルス²⁾に有効なアルコール製剤「ノロスター」を新発売しました。

冬場を中心としたウイルスによる感染性胃腸炎は、大規模な食中毒や感染症につながりやすく、飲食店をはじめ介護施設、医療機関などで日常的に対策が行われています。近年、アルコール系除菌剤等が普及しつつありますが、よりウイルス除去効果の高い除菌剤が求められていました。

当社では、鋭意研究した結果、複数のノンエンベロープウイルスを99.999%以上除去できる技術を確立し、「ノロスター」を発売するにいたりました。本技術については、2017年10月5日~6日に徳島県で開催される日本食品微生物学会で発表する予定です。

本製品は、にがり成分の硫酸マグネシウムおよびクエン酸を配合することでウイルス除去効果を大幅に高めました。キッチン周りやトイレなどウイルスの付着しやすい場所で役立てていただけます。また、100%食品に使える原料だけで構成しており、安心してご使用いただけます。

1) CDCガイドライン

CDCガイドラインでは、単一よりも複数のノンエンベロープウイルスに効果があることが望ましい旨が記載されています。

2) ノンエンベロープウイルスとは

エンベロープ(脂質の膜)を持たないウイルスのことで、一般的にアルコール系除菌剤が効きにくいとされています。

●製品規格、発売日

20L、5L:2017年9月1日

600mLスプレーつき:2017年10月2日

●販売目標

アルコール系除菌剤の旗艦製品として、2020年に10億円の販売を目指します。

●問い合わせ先

株式会社ニイタカ 総務課

電話:06-6391-3266

